

金ヶ瀬地区の人口と世帯数  
令和2年12月31日現在(前月比)

人口	3,610人	(- 8)
男性	1,779人	(+ 5)
女性	1,831人	(- 13)
世帯数	1,381戸	(- 5)

# 謹賀新年

## 金ヶ瀬公民館です

2021  
第342号  
1月



### ボランティア講座 「誰でも簡単楽しいフラワーアレンジメント」

10月から12月にかけて全3回の「誰でも簡単楽しいフラワーアレンジメント教室」が開催されました。

なかなか外にお出かけしにくいご時世ですが、家の中に彩り豊かな花があると心も豊かになりますね。



### 大河原町の石碑 企画展 「金ヶ瀬地区における石碑の現在を探る」

私たちの先祖が、祈りや願いの対象として祀った数々の石碑。町の姿や人々の暮らしも変わる中で石碑の現在の状態を調査・編集した資料「大河原町の石碑 全4編」が上町2区の遠藤慎一氏の手により完成しました。

金ヶ瀬公民館では、大河原町全体の資料の紹介と「金ヶ瀬・堤地区・新開・新寺編」について約40年前の記録と現在の姿を照らし合わせて、身近にある石碑への理解を深めていただくための展示会を開催します。

生活の安寧を願い人々が力を合わせて建立した石碑の現在を、ぜひご覧ください。

期 日 2月5日(金)～2月17日(水) 午前9時～午後5時  
会 場 金ヶ瀬公民館 小会議室(1階)  
展示内容 ①「大河原町の石碑 全4編」遠藤慎一氏編  
②「大河原町の石碑分布図」  
③「大河原町の石碑 種類ごとの説明」  
④「金ヶ瀬・堤地区・新開・新寺の石碑分布図」  
合わせて「40年前と現在の対比」  
⑤「薬師堂 板碑群の紹介」

主 催 大河原町教育委員会生涯学習課・金ヶ瀬公民館



新開から小山田に向かう途中、東に向かって突き出た木々の繁る丘が「馬取山公園」です。金ヶ瀬字和久と小山田字馬取山にまたがるこの場所は、町が「医師松山京子先生」からご寄付いただいた土地を、先生のご意向を汲み、平成五・六年度に「馬取山公園」として整備したものです。もとより馬取山横穴古墳群と文治の役の藤原国衡戦没の地の名称が残ることから、青少年の学習と町民の憩いの場となるように、下草を刈払い、四季折々に花を付ける樹木を植樹し、史跡公園として維持管理が行われてきました。しかし駐車場がないことから、利用には不便な現実があります。



12月20日に「かながせウォーキング倶楽部第4回」のコースにこの公園を組み込み、参加者に公園を見学していただきました。およそ2500万年前の凝灰岩の岩盤に設置した階段をのぼり、まず目に入るのが馬



取山公園を整備した経緯と松山京子先生について紹介する説明板です。その足元には俳句を愛好しておられた先生の句「早春の 雲とび蔵王 まぢかにす 京子」と、夫である徳蔵氏の「仰視 白雲 去来 徳蔵」が彫られた句碑が設置されています。擬木の階段が続く緩やかな坂の途中にベンチと町内の古墳を紹介する掲示板があり、さらに上ると頂上に六角形の屋根の東屋が立っています。椅子に座って休憩することができますが、この場所から東側を眺めると、眼下に大河原耕土が広がり、その先に金ヶ瀬から大河原に続く住宅や様々な建物の連なりを一望にできます。冬以外の緑多い季節はどのような景色を見ることができるのでしょうか。長い下り坂

を擬木に足を乗せ慎重に下りていくと「馬取山横穴古墳群」です。斜面に掘られた2つの穴を確認し、説明板で学習します。その先は坂を上り右に曲がり、擬木の階段を上ると「展望台」です。ここでは東側の景色と、西側の小山田地区、東北新幹線、そして青麻山とその後ろに蔵王の山々を望むことができます。ベンチに腰を下ろし、しばしの間ここからの眺望を楽しみたいものです。

ウォーキング倶楽部の参加者も初めて訪れたという人がほとんどでしたが、また来てみたいという感想も多く、公園の魅力を感じてもらえたのではないかと思います。町が管理している公園ですので、より多くの皆さんに訪れていただきたいと思います。

## 金ヶ瀬公民館 図書室からのお知らせ

いつも図書室をご利用いただきありがとうございます。今年もたくさんのご利用をお待ちしています。

さて、図書(本)の点検とシステムメンテナンスのため、下記の期間がお休みとなりますのでお気を付け下さい。

○休館期間 2月13日(土)～2月24日(水)

※金ヶ瀬公民館図書室は2月25日(火)から利用再開となります。

### ◎1月・2月の休館日

1月18日、25日・2月1、8日

### ◎図書室の休館日

土曜日、日曜日、月曜日、2月13日～2月24日

令和2年1月15日発行/大河原町金ヶ瀬公民館 TEL52-6635 FAX52-6736

